

「踏みしめて」第31号

～町の様子を皆様に伝えていきます～



亀澤 進

山が紅葉し始め、小国神社など紅葉狩りの観光客で大変賑わってきています。遠州森町PAへのスマートインターチェンジ実施計画書案もとりあえず承認され、観光客の流入にますます期待を寄せます。供用開始時期は、平成26年3月を目標としています。

11月17日から18日にかけて所管事務調査に行ってきました。岐阜県瑞浪市では上水道施設を利用したエコ発電について、中津川市では小水力発電基本構想について、兵庫県西宮市では震災体験後の防災対策についてを視察研修してきました。

黒字へ転換！ 天浜線

25年目となる第三セクター天竜浜名湖鉄道（株）平成22年度の営業成績は、828万7千円の黒字となりました。赤字続きであった天浜線ですが、21年度から民間の社長を起用して、2期連続の黒字となりました。

出資者の一人である森町の持株数は284株で、4.5%の議決権を有しています。

尚、今年度8月17日に転覆死亡事故を引き起こした天竜舟下り事業は、完全撤退することとなりました。亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りいたします。

営業成績及び財産の状況の推移

区 分	第20期 平成17年度	第21期 平成18年度	第22期 平成19年度	第23期 平成20年度	第24期 平成21年度	第25期 平成22年度
営 業 収 益(千円)	453,219	449,488	438,303	442,296	437,512	437,947
経 常 損 失(千円)	197,797	210,458	255,701	232,435	242,052	193,134
当期純利益及び当期純損失(△) (千円)	△68,582	△63,283	△56,393	△34,839	5,347	8,287
1株当たり当期純利益及び当期純損失(△) (円)	△10,886.1	△10,044.9	△8,951.34	△5,530.06	848.80	1,315.50
純 資 産(千円)	495,428	334,365	440,805	479,263	381,494	370,889

大株主(上位10名)

株 主 名	持 株 数	議決権比率	配 当
静 岡 県	2,500株	39.7%	なし
浜 松 市	1,227	19.5	なし
掛 川 市	479	7.6	なし
湖 西 市	327	5.2	なし
(株)静岡銀行	300	4.8	なし
森 町	284	4.5	なし
スルガ銀行(株)	150	2.4	なし
磐 田 市	124	2.0	なし
遠州鉄道(株)	100	1.6	なし
静岡鉄道(株)	100	1.6	なし

- 会社が発行する株式の総数 6,500株
- 発行済株式総数 6,300株
- 株主数 52名

従業員の状況

区 分	従業員数	平均年齢	平均勤続年数
男 子	78人	41.8才	7.6年
女 子	3	54.3	8.0
合計又は平均	81	42.3	7.6

アクティ森の運営状況

年々売上が落ち込んできている（株）アクティ森の経営状況。今年度より83人の応募を勝ち抜いた井浦伸幸新支配人の手腕に期待するところです。

平成22年度の売上は、1億1,637万6千円で、前年比94.8%となりました。

売上及び委託管理料の推移（平成18年度から指定管理料）

区 分	第13期 平成16年度	第14期 平成17年度	第15期 平成18年度	第16期 平成19年度	第17期 平成20年度	第18期 平成21年度	第19期 平成22年度
売 上 (千円)	154,953	162,822	149,104	140,569	130,106	122,803	116,376
入 場 者 数 (人)	70,517	70,861	76,997	76,412	69,920	65,713	74,251
町からの委託管理料 (千円)	46,000	45,000	42,500	42,000	41,500	41,000	40,500
町が支払う借地料 (千円)	3,274	3,274	3,274	3,274	3,274	3,274	3,274

従業員の状況

区 分		従業員数	平均年齢	平均勤続年数
男 子	正社員	4人	52.3才	13年
	パート	2	68.0	3
	小計	6	57.5	8
女 子	正社員	3	45.0	18
	パート	16	55.5	14
	小計	19	53.7	15
合計又は平均		25	54.7	13

- 従業員数に森町役場からの出向者は含まれていません
- 会社が発行する株式の総数 1,000株
- 発行済株式総数 400株
- 株主数 10名

株 主

株 主 名	持 株 数	持株比率
森町	200株	50.00%
(株)アマガタ	100	25.00
(株)静岡銀行	20	5.00
磐田信用金庫	20	5.00
森町商工会	20	5.00
JA遠州中央	20	5.00
森町森林組合	10	2.50
あじさいグループ	5	1.25
森町茶商組合	3	0.75
森町観光協会	2	0.50
合計	400	100.00

小水力発電を視察 所管事務調査

11月17、18日、岐阜県中津川市へ小水力発電の所管事務調査に行ってきました。中津川市では、豊かな自然の恵みを活かしながら持続可能な地域社会を実現するために、「中津川小水力発電開発基本構想」を策定し、市民、事業者、市が連携しながら、全国に向けて中津川市民の誇りとなる小水力発電施設の実現を図っています。

小水力発電は、年間を通じて使用可能な水量データをもとに計画されるので、太陽光発電や風力発電等の自然エネルギーに比較して供給安定性に優れています。また、エネルギー変換効率も他の自然エネルギーよりも高いのが特徴です。発電電力の利用形態は、光・熱・動力など広範囲であり、多様な分野への利用が考えられます。



水車型発電施設（馬籠宿）

中津川市では、小水力発電の他に、太陽光発電・太陽熱利用、バイオマス発電・バイオマス熱利用、風力発電、廃棄物発電、廃食用油燃料化など、「中津川市環境基本計画」（目標期間平成18年～27年）に基づき、あらゆる新エネルギーの導入を積極的に進めています。